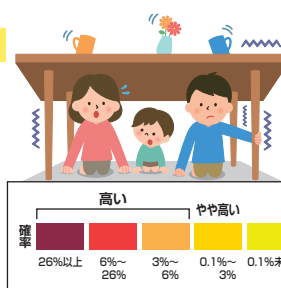


地震保険が あなたを支えます!!

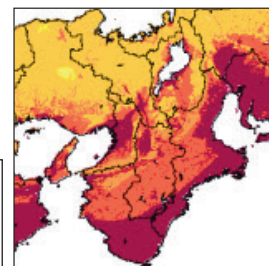
～**関西**にお住まいの皆さん、地震への備えは万全ですか?～

いつでもどこにいても地震に遭う 可能性があります!

自分の周りでは大きな地震が起きないと思っていませんか?近畿地方では、**今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は多くの地域で高くなっており**、いつ地震が起きてもおかしくありません!



【今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率】



出典:地震調査研究推進本部「全国地震動予測地図2018年版地図編確率論的地震動予測地図(2019年1月修正版)」

生活再建には お金がかかります!

東日本大震災で全壊被害にあった住宅の新築費用は**平均約2,500万円**。公的支援だけではまかないきれず、**住宅再建に二重ローンを抱えてしまう可能性もあります!**

住宅再建のほかにも、家財や引越費用などのお金がかかります!

【住宅再建に必要な金額と公的援助で受け取れる額】

住宅新築費用 約2,500万円

被災者生活
再建支援金
300万円

義援金
約100万円

不足する金額
約2,100万円

出典:内閣府「水害・地震から我が家を守る保険・共済加入のすすめ」

地震保険が あなたを支えます!



地震による損害に備えるには**地震保険が必要です**。地震保険は**火災保険とセットで加入する必要がある**、全国の火災保険契約者の3分の2が地震保険を契約しています!

関西の地震保険付帯率※は**奈良県・和歌山県を除き**
全国平均66.7%より**低く**なっています!

※当該年度中に契約された火災保険契約(住宅物件)に地震保険が契約されている割合

【2019年度地震保険付帯率】

都道府県	付帯率	全国順位
滋賀県	65.7%	30
京都府	63.1%	37
大阪府	66.5%	27
兵庫県	64.6%	33
奈良県	70.2%	20
和歌山県	67.1%	23

出典:損害保険料率算出機構

地震保険

Q

A

&

Q

地震保険は何を補償してくれるの？

A

地震保険は、地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする損害を補償します。地震による火災は火災保険では補償されません。火災保険とセットで加入する必要があります。

Q

契約金額はどのように設定するの？

A

契約金額は、火災保険の契約金額の30～50%の範囲内で設定します。建物は5,000万円、家財は1,000万円が限度額です。

Q

地震保険は何にける保険なの？

A

地震保険の対象は建物と家財です。建物と家財はそれぞれで加入する必要があります。



Q

1年間の保険料はどのくらいなの？

A

保険料はお住いの地域と建物の構造によって決まります。

【契約金額100万円あたり年間保険料】

都道府県	イ構造	ロ構造
滋賀県 京都府 兵庫県 奈良県	740円	1,230円
大阪府 和歌山県	1,180円	2,120円

※イ構造：主として鉄骨・コンクリート造の建物
ロ構造：主として木造の建物
※保険期間の始期が2021年1月1日以降の契約

Q

支払われる保険金はどうやって決まるの？

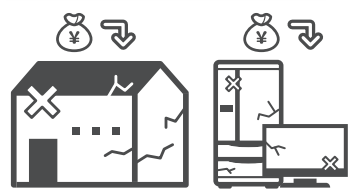
A

建物や家財の損害状況により全損、大半損、小半損、一部損のいずれかに認定されます。全損は地震保険の契約金額の100%、大半損は60%、小半損は30%、一部損は5%の保険金が支払われます。

＜保険金の受取り例※1＞

- ・地震により建物(2,000万円相当)と家財(1,000万円相当)が全損。
- ・建物の地震保険1,000万円、家財の地震保険500万円に加入。

※1 東日本大震災での地震保険金や、義援金等の受け取り例(宮城県在住のケース)。
※2 被災者生活再建支援法の支援金:全壊で家屋再建する場合。(2016年8月現在)
※3 東日本大震災義援金:宮城県で家屋全損・人的被害なしの場合。(2016年8月現在)
※4 地震保険金、支援金、義援金を合わせた受取額。



地震保険の加入に関するご相談は、お近くの損害保険代理店または損害保険会社まで



地震保険の詳細は
損保協会地震保険
特設サイトへ